

農業と協同の未来

JAとぴあ浜松

# とぴあ topia

2024 7・8  
vol.337

特集 第29回 通常総代会

とぴあマルシェ空心菜  
家庭菜園・キャベツ





# 竜宮小僧の恵みがつなぐ 久留女木の棚田

浜松市浜名区引佐町

## CONTENTS

- ② 空から見た農／表紙のコトバ
- ④ 私たちの農ライフ
- ⑥ 特集 第29回 通常総代会
- ⑩ とびあマルシェ〈空心菜〉
- ⑫ とびあ花物語〈リアトリス〉
- ⑬ ファーマーズマーケット出荷者の紹介
- ⑭ 家庭菜園〈キャベツ〉
- ⑮ マイフィールド とびあ青壮年部
- ⑯ とびあレディー 女性部から
- ⑰ とびあトピックス
- ⑳ とびあSDGs活動
- ㉑ 遠州病院だより
- ㉒ 暮らしの相談窓口
- ㉓ とびあからのおしらせ
- ㉔ とびあ's メンバー  
おたより／編集後記
- ㉕ 役員所感  
経営管理委員会だより／JAとびあ浜松のデータ
- ㉖ 2025年カレンダー写真 募集案内
- ㉗ 懐かしのアルバム

「つなぐ棚田遺産」にも認定されている久留女木の棚田は、戦国時代に井伊家の庇護のもとで開墾が進んだとされ、NHK大河ドラマにも登場しました。棚田の最上部には「竜宮小僧」と呼ばれる湧水があり、今も水源の二つとして棚田を潤しています。



## 浜松の梨を 多くの人に知ってもらうために努力

中道一滋さん、康代さん夫妻は、浜名区で幸水・豊水・あきづきを栽培しています。一滋さんは家業を継いで就農し、康代さんは結婚を機に就農しました。「消費者の方に『おいしい』と言ってもらえたらうれしい」と話す2人は、地元の梨を多くの人に知ってもらおうと、規模拡大を計画しながら、日々協力して農作業に励みます。



Cover Story  
表紙の  
コトバ

右から  
かずいけ  
中道一滋さん(62)  
康代さん(60)  
(浜松市浜名区内野)

# 花き品評会を励みに 2人元気に続けていきたい

辻村正弘さん、咲子さん夫妻は23aのハウスでクルクマやダリアなどの花を栽培しています。

2人は、咲子さんが通っていた着付け教室の先生の紹介で、昭和60年に結婚。花農家に生まれた咲子さんは、結婚を機に両親と共に農業を続けてきました。

会社勤めだった正弘さんが定年退職を迎えた8年前、咲子さんのお父さんが体調を崩してしまつたため、正弘さんは迷わず就農しました。結婚当初から咲子さんのお父さんから耕運機の使い方を教えてもらっていたことや、咲子さんが栽培技術を習得していたことから、「農業は比較的スムーズに継承できたと思います」と正弘さんは話します。

土づくりと作業の効率性を考え、馬ふん堆肥を使うなど、栽培のこだわりを話す2人は、花き品評会で2年連続金賞(ダリア)を受賞しました。また、令和2年にはクルクマ生産者組織の会長を務めるなど、地域の花き生産にも貢献してきました。

現在、お母さんと娘夫婦、孫2人の4世代でにぎやかに暮らす2人。正弘さんはゴルフとフーバ、咲子さんはバレエボールとそれぞれの時間を楽しみつつ、年に1回、2人の旅行を心待ちにしています。

正弘さんが「仲良く元気で、けがをしないように続けていこう」と声を掛けると、咲子さんは「お互い元気にやっついでいこうね。これからもお願いね」と微笑みます。

## 私たちの 農ライフ

浜松市中央区湖東町  
辻村正弘さん(68)  
咲子さん(61)

# 第29回 通常総代会

第29回

# 通常総代会

令和6年6月26日、アクトシ  
 ティ浜松で第29回通常総代会を  
 開きました。総代会には総代9  
 87人のうち978人（本人出  
 席504人、書面による出席47  
 4人、委任状出席0人）が出席  
 しました。

議事では令和5年度の事業報  
 告、定款の一部変更、令和6年度  
 の事業計画の設定など5議案と  
 附帯決議案を上程し、いずれも  
 原案通り可決されました。

今号では、承認された令和5  
 年度の決算報告と令和6年度の  
 事業計画などを紹介します。



## 第29回 通常総代会提出議案

- 第1号議案 第29期（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）事業報告及び剰余金処分案承認について
- 第2号議案 定款及び定款附属書総代選挙規程の一部変更について
- 第3号議案 第30期（令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）事業計画の設定について
- 第4号議案 経営管理委員及び理事の報酬の決定について
- 第5号議案 監事の報酬の決定について
- 附帯決議案 決議事項のうち、権利義務に関係しない軽微な事項の修正及び違算・誤字の訂正並びに法令その他行政庁の処分又はこれに基づく指示による場合には、必要な字句の修正をすることを理事長に一任するものとします。

## 〔基本方針〕

令和6年度は、「JAとぴあ浜松2か年計画～組合員とともに創造“農業と協同の未来”～」の最終年次として、2か年計画の着実な実践に向け、令和5年度における取組状況や課題をふまえた施策を展開してまいります。

農業を取り巻く情勢は、長引く円安やロシアのウクライナ侵攻などを背景に、肥料・飼料・燃料など営農に必要な資材価格の高騰が続いています。また、農産物の物流問題など、新たな要因により農業経営は厳しい環境が続くと予測されます。

一方、JAの事業環境をめぐっては、早期警戒制度において、持続可能な収益性及び将来にわたる健全性を確保する体制の整備が強く求められています。

このようななか、当組合は、組合員の営農と生活を守り高めるために、組合員との対話を基軸とした、「生産基盤」・「経営基盤」・「組織基盤」の強化を重点に掲げ、不断の自己改革を進めてまいります。

# 部門別事業計画



代表理事 理事長 竹内 章 雄  
経営管理委員会 会長 渥美 保 広

## ごあいさつ

総代、組合員の皆さま方には、日頃よりJ・Aとびあ浜松の組合運営に際しまして、格別なるご理解とご協力を賜り深く感謝とお礼を申し上げます。

まずは、この度の能登半島地震により被害を受けられた皆さまに心からお見舞い申し上げます。1日も早い復興を心からお祈り申し上げます。

令和5年度の我が国の経済状況は、新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが5類感染症へ移行し、社会経済活動の正常化が進むなか、インバウンド需要の回復や省力化・デジタル化に対応した設備投資の増加等により、緩やかな回復基調となりました。その一方で、生産年齢人口の減少を背景とした企業の人手不足感の高まり、日銀のマイナス金利政策の解除、外国為替市場での急速な円安等、

農業を取り巻く情勢は、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化に加え、中東においても軍事衝突が勃発し、国際的な原油価格上昇の影響により生産資材価格が高止まりするなか、農畜産物価格への適正な反映が追いつかず、農業経営は二層厳しさを増しています。また、農政の憲法といわれる「食料・農業・農村基本法」の改正によりこれまで以上に食料安全保障の確保への関心が高まりをみせています。安全・安心な農畜産物を提供する国内農業を持続可能なものにしていくため、J・Aグループが丸となり、継続的に政府に働きかけると同時に、消費者の皆さま方の理解を深める取り組みを引き続き強化してまいりたいと考えております。

このようななか、令和5年度は2か年計画「組合員とともに創造、農業と協同の未来」の初年次として事業を展開してまいりました。販売事業は、農家組合員の農業所得向上を図るため、重点市場重点取引先との連携強化により販売拡大に努めました。ファーマーズマーケットでは、地産地消の推進と旬の農畜産物の情報発信や直売所らしい販売に取り組みました。総合的な販売戦略を展開した結果、販売品取扱高は233億円、前年対比104.1%、計画対比104.4%となりました。購買事業は、農業生産コスト低減のため、指導販売との連携による低価格肥料の提案や予約注文の早期取り纏めに努めましたが、購買品取扱高は73億円で前年対比98.1%、計画対比92.9%となりました。信用事業は、年金・相続融資の相談業務の充実と利用者ニーズを捉えた商品・サービスの提供に取り組んだ結果、貯金は1兆2.6

26億円と年度初来206億円の増加となり、前年対比101.6%、計画対比

100.8%となりました。貸出金は、利用者により添った相談提案活動を展開した結果、年度初来13億円の増加となり、前年対比100.6%、計画対比100.1%となりました。共済事業は、「ひといへくるま」の総合保障点検活動と社会保障を中心とした情報提供に努めた結果、2,377億円の長期共済新契約高を積み上げ、期末保有高は3兆3,043億円となりました。

この結果、経常利益は33億24百万円となり、当期剰余金は23億51百万円で前年対比115.7%となりました。自己資本比率については18.64%と、国内基準の4%を大きく上回る高い水準を維持しています。

子会社の経営状況につきましては、(株)とびあサービスでは、質の高いサービスと安全・安心な商品の提供に努めた結果、取扱高は48億42百万円で前年対比97.7%、計画対比98.7%となり当期純利益は37百万円となりました。(株)とびあふぁー夢の売上高は1億10百万円で計画対比110.2%、当期純利益は12百万円となりました。

施設の整備につきましては、柑橘選果場選果機更新工事に着手し、第1期工事となる選果機製造を行いました。令和6年度につきましては、向宿支店跡地へのローンセンター向宿建設工事、柑橘選果場選果機更新の第2期工事となる選果機設置を実施するとともに、ファーマーズマーケット三方原店の敷地内にある施設の一体的な整備に向けた検討を引き続き進めてまいります。今後とも老朽化施設の改築・改修を計画的に進め、組合員地域の皆さまに満足いただける店舗施設づくりに努めてまいります。

次に店舗運営についてですが、令和5年度より金融店舗の平日休業を開始しており、令和6年度につきましても、一部

店舗にて導入いたしました。平日休業につきましては、組合員の皆さま方へのサービスを維持し、厳しい経営環境下でも支店を存続するための施策となります。組合員利用者の皆さまには、ご不便をおかけいたしますが、サービスの継続・向上に努めてまいりますので引き続きのご利用をお願いいたします。

令和6年度より組合員の代表である総代の候補者推薦を円滑に実施できるよう、新たな基礎組織「正組合員会」を設立いたしました。これまで総代候補者の推薦については、管内の部農会の皆さま方にご協力いただいておりますが、部農会の状況を鑑み、新組織を内部組織として設置することとなりました。設立にあたり、ご尽力ご協力いただいた組合員の皆さま方に心より感謝申し上げます。農業農協を取り巻く環境が厳しさを増すなか、これまで以上に組合員の皆さまと一体となった農協運営を目指してまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

最後に、本年度は2か年計画の最終年次として令和5年度における取組状況や課題をふまえ、従来の型にとらわれず、変えるべきものを変え、健全な事業運営の実施により、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の実現に向け、不断の自己改革を進めてまいります。また、とびあ浜松は来年4月に合併30周年を迎えます。これもひとえに、日頃よりご指導ご協力をくださいました組合員ならびに地域の皆さま方のおかげと深く感謝しております。今後とも組合員・地域住民から信頼され、必要とされるJ・AなくてはならないJ・Aであり続けるために役員1人2人となって努力してまいりますので、より一層のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 営農事業

### 〈1〉営農指導事業



生産者組織とともに実践する生産振興と担い手の育成・確保に取り組み、地域の農業振興に努めます。

また、生産拡大を支える優良農地の集積や労働力の確保、鳥獣被害対策、スマート農業技術の活用を推し進め、持続可能な農業を支援します。

#### ◆重点実施事項

- 1 生産部会の「めざす将来像」に向けた支援
- 2 生産部会を支える担い手の育成支援
- 3 生産拡大を支える優良農地や労働力の確保
- 4 産地を牽引する営農アドバイザーの育成
- 5 金融部門と連携した生産拡大支援



## 〈2〉販売事業



地域農業振興のため、重点市場との連携を強化するとともに、営業力を高め、「とびあ浜松の農畜産物」の販路拡大を図ります。併せて、ファーマーズマーケットでは、出荷者への販売提案に取り組みとともに、地域の皆さまに旬の農畜産物と情報を提供します。

#### ◆重点実施事項

- 1 重点取引先との連携強化
- 2 契約販売・買取販売の拡大
- 3 販売拡大に向けた企画提案
- 4 農業体験・こども食堂への提供など地域と生産者をつなぐ活動

## 販売事業計画

(単位:百万円)

部 門	前年度実績	本年度計画
農 産 園 芸	12,341	11,953
果 樹	2,678	2,750
花 き	3,171	3,239
畜 産	2,466	2,369
ファーマーズマーケット	2,697	2,750
<b>合 計</b>	<b>23,354</b>	<b>23,062</b>
(上記のうち特販事業扱い)	(1,823)	(1,750)

※合計取扱高(本年度計画)のうち803百万円は買取販売の販売高

## 〈3〉購買事業



農家組合員のため、生産資材の安定的な調達と生産コスト低減の提案を通じ、持続可能な農業を支援します。

#### ◆重点実施事項

- 1 予約購買による生産資材の安定提供
- 2 指導・販売と連携した低コスト資材や環境に配慮した資材の提案
- 3 地域の特性や組合員ニーズに適応した品ぞろえ

## 購買事業計画

(単位:百万円)

部 門	前年度実績	本年度計画
生 産 資 材	5,314	5,546
生 活 資 材	656	742
<b>合 計</b>	<b>5,970</b>	<b>6,288</b>

## 生活事業

### 〈1〉生活指導事業



次世代に向けた食育活動と協同活動により、組合員と地域の皆さまの健康で豊かな生活の実現に貢献します。

「J・A女性部2か年計画「みんなとともに・地域で輝け・世代をこえて」」をスロガンに、地域に必要とされる組織活動を展開します。

◆重点実施事項

- ①「食と農」を中心とした女性部活動の充実
- ②フードロス削減に向けた取り組み支援
- ③次世代女性部員のニーズに応える活動展開

〈2〉葬祭事業

組合員・地域の皆さまに信頼される葬儀施行により、利用者満足度の向上に努めます。

◆重点実施事項

- ①多様化する葬儀への対応
- ②葬祭ディレクターの育成
- ③やすらぎホールのPRと事前相談・終活セミナーの開催

葬祭事業計画

種類	前年度実績	本年度計画
葬祭取扱高	1,388	1,480
葬儀件数	915	960

〈3〉資産管理事業

組合員や利用者のニーズに沿った情報提供・財産保全に努め、資産承継・資産活用に関する相談機能の充実を図ります。

◆重点実施事項

- ①組合員・利用者のニーズに沿った資産活用に関するセミナーの開催

資産管理事業計画

区分	前年度実績	本年度計画
貸付斡旋件数	224	250
売買斡旋件数	57	80



広報

「とびあ浜松の農畜産物」のブランド力向上を目指し、消費拡大や地産地消を後押しするとともに、当組合が進めるSDGsの取り組みを広く発信します。

◆重点実施事項

- ①広報誌の充実による組合員への情報発信の強化
- ②Web広報やコミュニティ紙を通じた地域農業のPR
- ③マスコミとの連携強化による農業、JA情報の発信
- ④積極的なSDGsの取り組み発信

企画・総務

組合員との関係強化に努め、組合運営にとって有益な意見が反映されることを目指します。

- ②インターネットを活用した不動産情報の提供
- ③農住部会の活動支援

信用事業

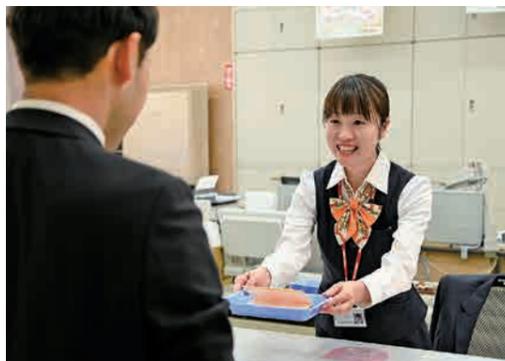
組合員・利用者の皆さまに寄り添い、選ばれ必要とされ続ける金融機関を目指します。また、相談・提案活動の実践や金融商品・サービスの提供により、顧客満足度の向上を図るとともに、地域の農業とくらしを支えます。

◆重点実施事項

- ①農業融資への積極的な取り組み
- ②組合員・利用者のライフプラン実現に向けた相談・提案活動の実践
- ③販売体制充実によるNISA口座の提案
- ④非対面サービスの利用促進

信用事業計画

種類	前年度実績	本年度計画	
貯金	当座性貯金	543,122	562,622
	定期性貯金	719,508	717,846
	合計	1,262,630	1,280,468
貸出金	手形貸付金	74	61
	証書貸付金	214,622	218,053
	当座貸越	5,256	5,097
合計	219,954	223,211	



共済事業

組合員・利用者一人ひとりに寄り添った総合保障点検活動の実践により「安心」と「満足」を提供します。

◆重点実施事項

- ①自然災害などに対する迅速な支払対応
- ②「ひと・いえ・くるま」の総合的な保障点検活動の実施
- ③次世代層との信頼関係を構築する情報提供活動の実践
- ④組合員・利用者から信頼される担当者育成

共済事業計画

種類	前年度実績	本年度計画
長期共済保有契約高	3,304,337	3,238,000
長期共済重点実績額	133,800	144,000
自動車共済新契約件数	47,398	47,500
自賠責共済新契約件数	17,491	17,000



リスク統括

業務を健全かつ効率的に遂行するため、内部統制システムの充実強化に取り組みます。また、適正な融資審査を行うとともに、適切な資産自己査定の実施により組合経営の健全性確保に努めます。

◆重点実施事項

- ①リスク管理体制における部門間連携の充実・強化
- ②内部統制に基づいた融資審査の遂行
- ③リスク管理債権の圧縮に向けた農業経営支援の提案

内部監査

業務の健全性に資するため、有効かつ効果的な監査を実施します。また、監事及び会計監査人、各部門との連携を深め、効果的な内部監査の実践に取り組みます。

◆重点実施事項

- ①リスク・アプローチ監査の実施
- ②部門間連携強化による3線防衛体制の検証
- ③各部門や監事及び会計監査人との情報共有化
- ④内部統制運用状況の検証・評価

人事

「地域農業」や「食と農」についての理解を深め、農業協同組合の職員として、組合員や地域の皆さまの期待に応えられる人材育成に努めます。

◆重点実施事項

- ①「とびあ浜松の農畜産物」「環境変化への対応力」に関する学習機会の充実
- ②若年層教育の強化
- ③専門力と人間力のあるリーダー育成
- ④新入職員農業実習の実施



# 令和5年度 決算

# 総代会での質問や要望

科目	金額	科目	金額
<b>資産の部</b>		<b>負債の部</b>	
1. 信用事業資産	1,299,168,586	1. 信用事業負債	1,266,464,232
現金	2,981,125	貯金	1,262,630,756
預金	943,575,184	借入金	500,825
有価証券	131,294,427	その他の信用事業負債	3,332,650
貸出金	219,954,142	2. 共済事業負債	3,176,521
その他の信用事業資産	1,810,342	3. 経済事業負債	1,591,664
貸倒引当金	△ 446,636	4. 雑負債	2,465,505
2. 共済事業資産	46,821	5. 諸引当金	4,723,155
3. 経済事業資産	2,433,891	<b>負債の部合計</b>	<b>1,278,421,079</b>
4. 雑資産	1,328,780	<b>純資産の部</b>	
5. 固定資産	19,278,609	1. 組合員資本	82,872,047
6. 外部出資	39,849,651	出資金	3,576,247
7. 繰延税金資産	653,583	利益剰余金	79,308,330
		処分未済持分	△ 12,530
		2. 評価・換算差額等	1,466,797
<b>資産の部合計</b>	<b>1,362,759,924</b>	<b>純資産の部合計</b>	<b>84,338,845</b>
		<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>1,362,759,924</b>

科目	金額
1. 事業総利益	14,713,169
信用事業総利益	8,008,755
共済事業総利益	4,446,142
購買事業総利益	1,148,856
販売事業総利益	1,097,806
加工事業総利益	32,517
利用事業総利益	86,853
宅地等供給事業総利益	109,216
農用地利用調整事業総利益	6,036
その他事業総利益	5,787
指導事業収支差額	△ 228,801
2. 事業管理費	12,026,348
事業利益	2,686,821
3. 事業外収益	765,880
4. 事業外費用	128,481
経常利益	3,324,220
5. 特別利益	410,208
6. 特別損失	652,096
税引前当期利益	3,082,332
法人税、住民税及び事業税	684,981
法人税等調整額	46,056
法人税等合計	731,037
当期剰余金	2,351,294
当期首繰越剰余金	1,042,380
馬鈴薯振興積立金取崩額	8,059
当期末処分剰余金	3,401,734

項目	金額
1. 当期末処分剰余金	3,401,734,588
2. 剰余金処分量	
出資配当金	177,901,816
任意積立金	2,212,000,000
(災害対策積立金)	500,000,000
(柑橘振興積立金)	4,000,000
(馬鈴薯振興積立金)	8,000,000
(特別積立金)	1,700,000,000
合計	2,389,901,816
3. 次期繰越剰余金	1,011,832,772

※貸借対照表、損益計算書については、千円未満切捨て表示していますので、合計と一致しない場合があります。

(注)1. 出資配当は年5%です。ただし、年度内の増資及び新加入については日割計算を行っています。  
2. 次期繰越剰余金には、営農指導、生活・文化改善の事業の費用に充てるための繰越額120,000,000円が含まれています。

自己資本比率	18.64%
--------	--------

令和6年3月31日現在



**Q** 昨年度は「評議員」、今年度は「正組合員会」という独自の組織ができた。評議員については地域として代表者を選出したので、今後のJA運営にとって有意義な組織にしてほしい。

**A** 評議員は昨年6月から、正組合員会は今年4月からスタートしました。評議員は総代や組合員の声を吸い上げ、経営管理委員に伝えることを主な役割としています。また、正組合員会には部農会に代わって総代を選出することを主な役割として設置されました。いずれも組合員の声やJA運営に反映されるよう、経営管理委員で構成される体制整備検討特別委員会で議論してまいります。

**Q** 農林中央金庫の赤字補填のため、全国のJAに1兆2000億の増資を求めるといふ報道があったが、JAとびあ浜松にはどのような影響があるか。

**A** 当組合も農林中央金庫には9344万円を出資しており、3%の配当金を受けていました。まだ

正式な通達はありませんが、おそらく今年度の配当は無いであろうと推察されます。追加の増資について静岡県は信連が対応することでしたので、当組合への大きな影響は無いと考えています。

**Q** JAの組織基盤である正組合員の弱体化を危惧している。農家の平均年齢も年々高くなり、農家軒数も減少し、地域の農業基盤がやせ細ってきたと実感している。今後の組織強化について、どのように考えているか。

**A** 地域農業の担い手が減少していることに対しては、今までもさまざまな施策によって担い手の確保に努めてきました。就農者の育成には今後も引き続き注力してまいります。全国的に見ますと、正組合員の資格要件を緩和したJAもありました。当組合の資格要件は現在、10a以上の農地を耕作しているか、もしくは年間90日以上、農業に従事することとなっています。農業に従事することに関しては、今後は見直しも視野に入れていく必要があるかもしれません。



**要望** 質問というより要望として発言したい。企業は利益を出すのが第一の目標だが、企業価値をさらに上げていくためにはSDGsに取り組み、持続可能な社会に貢献していくことが必要だと思う。

JAとびあ浜松は、今までも廃びニール、使用済みプラ類の回収費用の助成、不要になった農薬の回収等々を行っているが、SDGsの考え方をもちと事業に取り入れて地球環境に貢献できる組織になってもらいたい。

# JAとぴあ浜松 自己改革工程表(数値編)

重点目標		成果指標・目標値		
<b>農業者の所得増大・農業生産の拡大</b>				
① 農家の経営状況に応じた個別指導 対象者：経営支援農家 売上増加効果 1軒あたり出荷量5%増加	令和5年度		令和6年度	
	目標	実績	目標	
	140軒	58軒	140軒	
② 予約購買の向上による資材コスト(肥料)低減 対象者：生産者組織に加入するすべての農家 コスト削減効果 1袋あたりの価格3%減少	令和5年度		令和6年度	
	目標	実績	目標	
	485,000袋	414,577袋	485,000袋	
③ 地産地消(出荷量・消費量増加)への更なる取り組み 対象者：ファーマーズマーケット出荷会員 売上増加効果 1出荷者あたりの販売高10%増加	令和5年度		令和6年度	
	目標	実績	目標	
	800人	818人	800人	
④ 農業融資新規実行の拡大 対象者：農業を営むすべての者	令和5年度 目標	令和5年度 実績	令和6年度 目標	
	10億円	8.7億円	10.2億円	
	経営基盤の確立・強化			
農業振興への投資による販売品取扱高200億円の維持	農業振興助成事業 1億円	農業振興助成事業 39百万円	農業振興助成事業 1億円	

対話・意思反映			
項目	令和5年度 目標	令和5年度 実績	令和6年度 目標
職員による広報誌配布(延軒数)	119,300軒	115,878軒	115,000軒
区域懇談会(出席率)	80%	73.1%	80%
営農事業 経営意向調査(延軒数)	1,940軒	2,063軒	1,940軒
生産者組織との活動数(回数)	800回	805回	800回
女性部組織との活動数(回数)	950回	1,155回	950回

# JAとぴあ浜松 自己改革工程表

JAとぴあ浜松では、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を3本柱として、自己改革に全力で取り組んでまいりました。平成30年度の「JAの自己改革に関する組合員調査」では、正組合員から一定の評価と自己改革に向け一層期待する声をいただきました。また、多くの准組合員からは、総合事業の必要性や地域農業を応援したいという声もいただくことができました。

令和4年度からは、組合員との対話に基づく自己改革実践サイクルの取り組みを開始し、農業者の所得増大に向けた取り組みや、JA経営基盤の確立・強化、ならびに組合員との対話・意思反映の取り組みを進めています。

今後も農家の経営規模に応じた個別指導や、予約購買を活用した資材コスト低減につながる取り組みなどを継続し、地域に必要なJAであり続けられるよう、組合員との対話を通じた「不断の自己改革」に取り組んでまいります。

## ……自己改革を実践するための具体的な方針……

- 1 訪問活動や区域懇談会等を通じた「担い手との対話」を原点としてニーズを的確に把握します。
- 2 「農家組合員の売上増加・コスト低減」につながる担い手目線での必要な取り組みについて、目標および具体策の策定とそれらの着実な実践により、改革の目的である「所得増大」の実現に取り組めます。
  - ①経営支援農家を対象に、出荷量増加に向けて、農家の経営状況に応じた個別指導に取り組めます。
  - ②生産者組織に加入するすべての農家を対象に、予約購買の向上による資材コストの低減に取り組めます。
  - ③ファーマーズマーケット出荷会員を対象に、販売高増加に向けて、地産地消のさらなる促進へと導く出荷量・消費量の拡大に取り組めます。
  - ④農業を営むすべての方を対象に、農業融資新規実行の拡大に取り組めます。
- 3 改革の取り組みと成果について対話等を通じて評価を把握し、次につなげることで、PDCAサイクルを回し、不断の自己改革を着実に実践します。

## ……自己改革の実践に向けた組合員の意思反映……

自己改革の実践にあたっては、改革の評価の把握に向けて、令和4年度から開始した広報誌の配布活動や、地域に根差したJAを目指して開催する区域懇談会等を通じて、多くの意見要望に耳を傾けます。また、生産者組織や女性部組織をはじめとする組合員組織活動の一つ一つは、我々職員との重要な接点でもあり、かつ意思反映にもつながる貴重な機会と捉え大切にしております。さらには「事業利用や活動参加を通じて、食の安全・安心や地域農業の発展をともに支えるパートナー」である准組合員の意見も取り入れ、正組合員と准組合員が一体となったJA運営を目指します。そして、組合員の評価や意向を踏まえ、必要な見直しを行ってまいります。また、准組合員の事業利用にあたっては、正・准組合員の利用状況を把握したうえで、改革の目的である「農業者の所得増大」につながるよう取り組みます。

## ……自己改革を支える経営基盤の確立・強化の取り組みについて……

昨今は、金融市場の変動が激しく、経済環境が急速に変化しており、先行きが不透明な状況が続いています。また、低金利政策が長期間継続していることに加え、少子高齢化に伴う労働人口の減少により、信用事業・共済事業においては、今後も厳しい事業環境が続くと予測されます。

こうした情勢を踏まえ、今後5年間現状のまま事業改革を進めなかった場合の成り行き収支予測では、事業利益は黒字を確保するものの減益の見通しとなっています。しかしながら、全事業部門における事業計画の着実な実践によって、健全性を確保した収支水準は維持できる見通しです。なかでも、販売品取扱高は自己改革のメイン指標となるだけでなく経営基盤にも直結しています。いかなる環境下においても、「農業振興助成事業」をはじめとした効果的な農業振興への投資によって、販売品取扱高200億円を下回ることはない盤石な営農事業体制を築いてまいります。

また、農業振興への投資は、健全な総合事業経営が前提となることから、全事業総力を挙げて強固な経営基盤の確立に取り組んでまいります。



## 空心菜と とぴあ浜松ポークウインナーの卵炒め



- 【材料(3人分)】
- ・空心菜(1束)
  - ・とぴあ浜松ポークウインナー(5本)
  - ・卵(2個)
  - ・マヨネーズ(小さじ4)
  - ・サラダ油(大さじ1)



1 空心菜を約4cm幅に切る



2 とぴあ浜松ポークウインナーを半分に切り、サラダ油をひいて炒める



3 ウインナーに熱が通ったら、1を加えて炒める



4 溶き卵を入れて炒め、最後にマヨネーズを入れてさらに炒める

# 空心菜

今号は、茎の中が空洞になっているのが特徴で、栄養価が高く夏の時期に重宝する「空心菜」の魅力をご紹介します。



生産者  
浜松市中央区大瀬町  
井田 久仁計 さん(66)

空心菜は、茎の中がきれいな丸い形の空洞になっていて、切り口がきれいなものが良品。葉や茎がみずみずしい緑色で全体に張りがあるものがおすすめです。あまり日持ちがする野菜ではありませんが、保存する場合は新聞紙などに包んで冷蔵庫に入れます。料理は、油との相性が良いので炒め物の他、おひたしや和え物などにも楽しめます。ぜひ、食べてみてください。

空心菜は、ヒルガオ科サツマイモ属の野菜で、中国南部や東南アジアなど高温多湿な地域が原産といわれています。エンサイやアサガオナなどと呼ばれることもあります。茎の中が空洞になっているので、空心菜という名前で親しまれています。栄養価の高い夏野菜で、ベータカロテンやビタミンE、ビタミンKなどのビタミン類の他、鉄や食物繊維なども多く含まれています。中央区大瀬町の井田久仁計さんは、日頃からこまめに生育状況を確認し、適期の防除を心掛けています。収穫後は、鮮度の保持に努めると同時に、消費者に喜ばれる荷姿での出荷にも注力しています。空心菜は、茎の中がきれいな丸い形の空洞





## ファーマーズマーケット

### 出荷者紹介

豊田 一朗さん  
 (浜松市浜名区寺島)  
 年齢/27歳  
 栽培品目/レタス、サツマイモ  
 タマネギ、米など

**こだわりの自然栽培  
食に関心のあるお客さまに届けたい**

自然栽培の師匠との出会いがきっかけで農業に魅了され、父が経営する「特定非営利活動法人 スマイルベリー」で、3年前から農福連携に取り組んでいます。農福のスタッフには作業を補助してもらい心強く感じています。野菜は全て肥料や農薬を使用しない自然栽培。ファーマーズマーケットには今年6月から出荷を始めたばかりですが、食にこだわるお客さまに、心を込めて作ったサステイナブルで安全、安心な野菜を手にとってもらいたいと願っています。

豊田さん(写真中央)とスタッフのお2人

とぴあ

flower story

# 花物語

— リアトリス —



頂上部から咲き始める



出荷規格に合わせ調製



かわいらしい特徴的な花

## ● 梨 ●

「幸水」、「豊水」、「あきづき」の3種類をそれぞれ旬の時期に取りそろえています。甘くてみずみずしい梨は、暑い夏のデザートにピッタリです!



## ● 枝豆 ●

夏の風物詩として人気のエダマメは、ビタミン類とタンパク質が豊富で高い栄養価が特徴です。夏のおつまみとして味わってみてはいかがでしょうか。



旬が旬・旬・旬  
 ファーマーズマーケット  
**今月のオススメ**  
 浜北店 店長 伊藤史高

この時期のイチ推しはやっぱ梨!  
 他にも、ナスやトマトなど、たくさんさんの新鮮な夏野菜が店内に並びます。ぜひご来店ください!



浜松市浜名区引佐町 倉田幸子さん

リアトリスはキク科の多年草で球根植物、和名を麒麟菊といわれています。縦型の花穂が美しく、アレンジや生け花で変化を演出してくれます。紫・ピンク・白色などがあり、管内では4人の生産者が「鍾馗」という紫の品種を栽培しています。

「鍾馗」とは神様の名で「魔を除く」とされ、珍重されています。また、頂上部から下に向かって咲き進むおもしろい特徴(有限花序)があります。

生産者の倉田幸子さんは「真っ直ぐ縦に伸びるように育てるのが難しい。紫の小さくてかわいい花がたくさん咲くので、花瓶に挿して飾るときれいと話します。

※ご紹介した農産物はファーマーズマーケット全店で取り扱います。※期間限定品ですので、売り切れの際はご容赦ください。

ファーマーズマーケット 浜北店

浜松市浜名区新原6677 Tel. 053-586-5633  
 営業時間 8:30~16:30 ※営業時間をご確認ください。

今月は  
キャベツ



キャベツは、冬キャベツや春キャベツなどいろいろな品種があります。今回ご紹介する夏に種をまき冬に収穫する冬キャベツ(寒玉キャベツ)は、球が締まっていてほのかな甘みが特徴です。時期に合った品種を選んで栽培しましょう。

★家庭菜園の動画を YouTube「とびあch」で公開しています。ぜひご覧ください。

## 2 追肥・中耕

植え付けから25日ほど経ち、葉の枚数が増え、株が大きくなったら、追肥を行い、株をさらに大きくしましょう。



偏りができないように均等に化成肥料をまきます。畝の両側に1㎡あたり30g(ひとつかみ)程度をパラパラとまきましょう。



肥料をまき終わったら、中耕を行いましょう。土をほぐしつつ除草を行うために、株の周囲や通路の土を耕します。

※雑草がなく、土もほぐれている場合には、中耕は必要ありません。

土寄せをしないと、強風によって株ごと飛ばされてしまったり、株が揺らされて根が傷み病気になるやすくなったりします。

## 3 土寄せ



追肥と同時に土寄せを行います。茎が伸び不安定になった株全体を土で支えて安定させます。



平鍬の側面を使い、通路の土を株元に寄せます。株が傾く程度までしっかりと土を寄せましょう。反対側からも土を寄せて、まっすぐ安定して株が立つようになります。

## 4 収穫



キャベツが結球し、手で触ってみて固く締まっていたら収穫適期です。収穫時期が遅れると、球が割れてしまうことがあります。

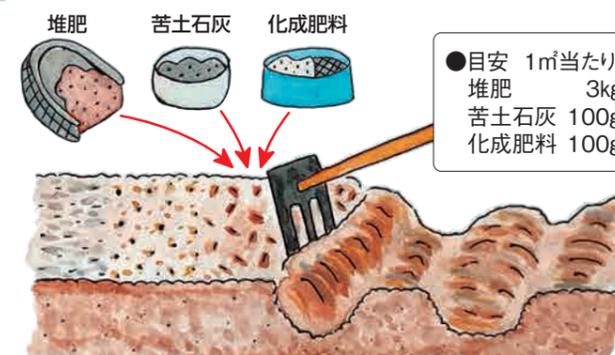


キャベツを倒すようにして押さえ、鎌を軸にあてて切りましょう。鎌の代わりに包丁を使って収穫することもできます。



食用に向かない外葉を落とします。切り口をまっすぐに整えるため、鎌で軸を切り落としたり収穫完了です。

## 1 畑の準備・植え付け



植え付けの1週間前に、1㎡あたり堆肥3kg、苦土石灰100g、化成肥料100gをまいて深く耕しておきます。畝立てをする必要はありません。



まっすぐ植え付けするための目印となる綱を65cm間隔で張ります。株間が30cmになるように、綱に沿って植え穴をあけていきましょう。



はす口をとったじょうろで植え穴に水を注ぎます。水がたまるくらいたっぷりかけましょう。



種まきから20～25日が経ち、本葉が2.5～3枚出たら、苗を植え付けます(128穴セルトレイ育苗の場合)。植え穴に苗をさし、周りの土を寄せます。風でぐらつかないように、苗の土の表面が埋まる程度まで深く植えましょう。

栽培カレンダー キャベツ	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
植え付け			●	●								
追肥・中耕・土寄せ			■	■	■							
収穫						◆	◆	◆	◆			



幼いときから「じいじと仕事  
したい」とずっと思っていました。  
農業をしている祖父に連れられ畑  
で遊び、面倒を見てもらったので、  
物心がついた時には農家を継ぐと  
決めていました。祖父が始めた葉  
ねぎ栽培に父が加わり、私も5年  
前に加わって3世代で農業を営ん  
でいます。

葉ねぎは、料理にアクセントを  
加える名脇役の万能野菜です。家  
庭や飲食店、総菜商品に至るまで  
広く需要があります。供給を止め  
ないように、JAや市場、仲卸な  
どと情報を共有して栽培計画を立  
て「荷を切らさない」ことで、互

いの信頼関係を継続してきました。  
葉ねぎは、収穫後に洗浄や袋詰  
めといった調製作業など、多くの  
人に支えられています。祖父は仲  
間を大切に、和を重んじてきまし  
た。父もそれを引き継ぎ、私もそ  
の精神を大切にしています。熱中  
した野球で学んだキャッチャーと  
しての「目配り、気配り」も仕事  
に生かされていると感じます。

現在、青壮年部東支部の副部長  
として、他品目を生産する若手農  
家と親交を深め、刺激をもらって  
います。何事にも一生懸命という  
気持ちを忘れずに一人前の生産者  
になることを目標にしています。

〈年 齢〉 27歳  
〈家族構成〉 妻  
〈栽培品目〉 葉ねぎ  
〈就農歴〉 5年目  
〈趣 味〉 野球、アウトドア(山・川・BBQ)  
〈モットー〉 みんなが「笑って」仕事ができる働きやすい環境づくり

# 東支部 (浜松市中央区常光町)

## 中野輝一さん

とぴあ青壮年部員紹介  
**My Field**  
[マイ・フィールド]



# とぴあレディ

topia lady



私たちは、40年以上前から続く歴史ある折り紙グループです。現在は8人の仲間と、曳馬支店で、季節の飾りや干支の置物などの立体作品を作っています。手や指先を細かく動かすので、脳のトレーニングにもなっています。家族や友人から「きれいな作品!」、「どうやって作ったの?」と言ってもうえるとうれしくなります。10月に開催される女性部展に向けて、みんなで楽しく作品を作っていきたいと思っています。



今年度から新しく活動を始めた私たちは、月に2回、住吉支店に集まって、笑顔で正しい姿勢で歩く練習をしています。心理学や立ち振る舞いを専門としている講師を招き、姿勢に関わる筋肉を動かすストレッチや、ウォーキングのレッスンを受けます。歩くことは生活の基本です。いつまでも楽しく美しく自分の足で歩けるよう、活動を続けていきたいと思えます。現在、メンバー募集中です!



みんなで防災知識を高め、すぐ実践!

5月24日、中央地区支部はふれあいの旅を実施し、女性部員41人が防災センターで地震のメカニズムを学んだり、地震体験装置で震度6.7の揺れを疑似体験したりしました。学芸員に自宅の耐震や備蓄品などについて積極的に質問し、さらに防災の知識を吸収。参加者の一人は「地震と津波の恐ろしさを実感し、教えてもらった備えをすぐに実践したい」と話しました。

その後、日本平夢テラスを訪問し交流を深めました。



## 元気高齢者大募集

ミニデイサービスやお茶の間会などのふれあいの会に参加してみませんか?

ご家族さまへ  
コミュニケーションはとっても大切です。明るく送り出してください。

### JAとぴあ浜松 助けあいグループ

- ・参野お茶の間会(東南)
- ・さくらの会(中央)
- ・スマイル西(西)
- ・三方原介護研究グループ(北)
- ・榎の会(浜北)
- ・こでまり会(湖西)
- ・ハローヘルプ(湖北)
- ・つくしの会(湖北)

参加者の最高齢は、現在99歳。百寿のお祝いをスタッフ一同楽しみにしています。

### 電話番号 (担当:生活指導課)

- |               |               |
|---------------|---------------|
| 東南地区 426-6011 | 中央地区 472-6120 |
| 西地区 485-1771  | 北地区 486-4301  |
| 浜北地区 582-1501 | 湖西地区 576-5401 |
| 湖北地区 523-3603 |               |

※お世話をするスタッフを募集しています。資格は問いません。人と接するのが好きな方、ボランティアに興味がある方、ぜひご連絡ください。

### ある地区の一日

#### JAとぴあ浜松の各支店出発

- 10:00 ふれあいセンター 榎の里 到着  
保健師さんによる血圧測定・健康講話  
レクリエーション(歌や体操、工作など)
- 12:00 昼食(榎の会スタッフによる手作り弁当)  
レクリエーション(パタボードなど軽スポーツ)  
緑花木センター
- 14:00~15:00  
JA各支店へ

開催内容は各グループにより異なります。開催日時や内容は、お近くの地区生活指導課までお問い合わせください。



スタッフが昼食を手作り



お手製の地産地消弁当



レクリエーション(落語)



レクリエーション(パタボード)



4 18

## 新体制がスタート

女性部本部総代会

女性部は本店で第30回本部総代会を開き、部長とJA役員123人が出席しました。今年度の事業計画や収支予算の設定など4議案の全てが可決し、新役員が選任されて新体制が始まりました。なお、女性部長には、浜北地区支部の高林亨子さんが選任されました。



4 12

## ガーベラ記念日をPR

浜松市長を表敬訪問

PCガーベラ部会は4月18日の「ガーベラ記念日」をPRするため中野祐介浜松市長を表敬訪問しました。部会生産者5人と元女優でフラワーアーティストの志穂美悦子さんが浜松市役所を訪れ、ガーベラの花束とブートニアを市長に手渡し記念日をPRしました。



4 2

## 新店舗の無事完成を祈念

ローンセンター向新店起工式

ローンセンター向新店の起工式を行い、役員、建築関係者ら約20人が出席して新店舗の無事完成を祈念しました。お客さまのローンニーズに応え、さらなる利便性の向上を図るため、新たな店舗を建設します。建物の完成は、令和6年10月を予定しています。



4 3 10 17

## 今年度の就農支援講座が始まる

「とぴあ園芸教室」開講式

管内の3会場で、「とぴあ園芸教室」の開講式と第1回目の講座を開きました。今年度は、野菜コース入門編38人、野菜コース応用編15人の合計53人が受講し、各々12回の座学や畑での実習、動画視聴などを通して、栽培技術や販売の過程を学んでいきます。



4 9

## 母の日需要に向けて切り前確認

シャクヤク目ぞろい会

引佐集荷場でシャクヤクの目ぞろい会を行い、生産者とJA担当者、約30人が参加しました。とぴあでは主力の和シャクヤク「さつき」の他、洋シャクヤクの「ラテンドレス」などを栽培しています。関東の市場を中心に全国へ、5月中旬まで出荷しました。



4 9

## 自慢の植木127点が出品

第92回静岡県植木品評会

浜北営農緑花木センター植木市場で、第92回静岡県植木品評会を開き、静岡県西部農林事務所職員ら20人が審査員を務めました。結果、仕立物の部で浜北秀華園のしだれ赤松が、自然木の部で小林園芸と百華園のアオダモが最優秀賞を受賞しました。



4 23

## 全ての議案を可決し新役員を選出

第30回青壮年部総代会

青壮年部は本店で「第30回青壮年部総代会」を開きました。本部役員と各支部長が参加し、今年度の事業計画など全議案を可決。新役員が選出され、部長に就任した細江支部の菅谷嘉夫さんは「共に課題を乗り越えて持続可能な農業を行っていく」とあいさつしました。



4 23

## 特産品の出荷を目指す

令和6年度エシヤレット養成塾開講

南営農センターでエシヤレット養成塾開講式と第1回目の講座を開きました。今年度は5期生として3人の受講生を迎えました。受講生たちは、全13回のカリキュラムを通して、栽培方法や経営者としての知識を身に付け、エシヤレットの出荷を目指します。





5月16日

**301点の中から栄冠**  
第24回J.Aとぴあ浜松花き展示品評会表彰式

2月にイオンモール浜松志都呂店で開催した「花き展示品評会」の表彰式を行いました。301点の中から、金賞1〜15席に輝いた生産者に、齊藤直司営農担当常務から賞状と記念品が贈られました。また、特別賞として金1席の岡田浩一さんに県知事賞も贈られました。



5月14日15日

**本格出荷始まる**  
特産「三方原馬鈴薯」の初選果と目ぞろい会

馬鈴薯選果場で「三方原馬鈴薯」の目ぞろい会と初選果を行いました。今年は、4月から気温が上がって適度の降雨もあり、順調に生育しています。出荷は7月下旬まで続き、東京の他、大阪、名古屋の市場を中心に、約3,860tを見込んでいます。



4月28日

**ミカン生産に向け学習スタート**  
農ライフセミナーみかん開講式

湖北営農果樹センターは、農ライフセミナーみかんコースの開講式を開き、受講生、J.A職員など16人が参加しました。開講式後に講座も開き、柑橘の種類や、おまかな栽培管理について学習。今後は毎月1回、第4日曜日に開講し1年を通して栽培を学びます。



4月28日

**生産量の維持拡大を目指して**  
「パセリの楽園プロジェクト」開講式

中央区館山寺町で、「パセリの楽園プロジェクト」今年度の開講式と第1回目の講座を開きました。5人の受講生たちは、月に1回の講義や作業体験、先輩農家の畑の見学などを通して、栽培の基礎から収穫、出荷までを総合的に学んでいきます。



5月24日~

**職員の親へ安心を届ける**  
新入職員宅へ家庭訪問

今年度から当組合では所属長が新入職員の家庭を訪問する取り組みを行っています。これは、昨今社会問題となっている若年者の離職率の高さを抑止するための施策で、職員の親に入組からの様子や仕事内容を伝え、家庭と共に成長を見守る取り組みです。



5月23日

**ブランド力強化に向けて結束**  
柑橘生産者大会

柑橘部会はブランド力を強化し、産地を維持・発展させるため「みをつくし文化センター」で柑橘生産者大会を開きました。生産者ら約300人が出席し、昨年度の優秀出荷者表彰や、今年10月から稼働する新しい選果機の説明などを行いました。



5月10日

**選果基準をじっくり確認**  
宮口小梅目ぞろい会

柿梨選果場で宮口小梅の目ぞろい会を開き、生産者やJ.A担当者25人が参加しました。宮口小梅は、肉厚で種が小さくさっぱりとした甘みの特徴です。参加者はサンプルを使って、大きさや傷の範囲など選果基準を確認。5月中旬まで市内の市場を中心に出荷しました。



5月9日

**選果基準をしっかりと共有**  
春作トマト目ぞろい会

トマト選果場で春作トマトの目ぞろい会を開き、生産者や市場関係者など11人が参加。情勢報告の後、全員で品質や色、形状などの選果基準を話し合いました。春作トマトは、5月下旬から7月下旬まで県内や関東、関西の市場へ出荷する予定です。

# とぴあのSDGs活動

地域の皆さまに愛され、親しまれる存在となるために  
JAとぴあ浜松は「協同活動」と銘打って、地域貢献活動を行っています。

## 150人で田植えに挑戦 田んぼ完成に拍手と笑顔

5月31日、農業に親しみを持ってもらうため、浜松市立中川小学校前の水田で、同小学校5年生と、今年から聖隷クリストファー小学校5年生や浜松湖北高校3年生が加わり、総勢約150人で田植えをしました。保護者や地域ボランティア、女性部員らも参加し、にぎやかな光景が広がりました。協力して田植えが終わると拍手と笑顔があふれました。



### 湖北地区



まずは苗の準備

足がヌルヌル

ロープの目印に沿って植えます

## 大豆たくさん採れますように！ 白須賀小5年生と大豆の種まき



### 湖西地区



やさしく土をかぶせよう

防鳥対策を学ぼう

種を2、3粒植えてね

6月10日、湖西市白須賀の畑で大豆の種まきを行い、湖西市立白須賀小学校の5年生と女性部員ら55人が参加しました。児童たちは15cm間隔で印をつけたビニールテープに沿って土に指で穴をあけ、次々と種をまいていきました。その後、また種が鳥に食べられないよう、とぴあの職員から防鳥対策も学びました。今回まいた大豆は、11月に収穫する予定です。

## 健康に過ごす

### 遠州病院 だより

高齢者の脊髄狭窄症、  
良くならないと諦めていませんか？



JA静岡厚生連  
遠州病院  
保健師  
栗田 明花莉 さん

背骨の後ろ側には、「脊柱管」というトンネル状の空間があり、その中を脳から下半身までつながる神経が通っています。この脊柱管が何らかの原因で狭くなり、神経が圧迫されるのが脊柱管狭窄症です。早いと40歳代から症状が現れ、高齢になるほど増える病気です。症状は、神経に炎症が生じることで起こり、腰痛、脚やお尻の痛み・しびれ、脱力感、足裏のしびれのほか、歩いていると脚に痛みやしびれが起こり、前屈みで休むと改善する「間欠性跛行」などがあります。症状がひどくなると、日常生活に支障をきたすため、早めに受診しましょう。治療に

は、薬物療法や、痛みの伝わる経路を遮断するブロック療法、背骨や靭帯を切除して圧迫を取り除く手術があります。医師と相談し、適切な治療を受けましょう。症状を改善するには、治療と併せて「運動療法」で身体を動かすことが重要です。症状がつらいために身体を動かさなくなると、血流が悪化したり、背中を支える筋肉が衰えたり症状がひどくなります。また、思い通りにいかないストレスから気分が落ち込むと、より強く症状を感じてさらに悪化するという「痛みの悪循環」に陥ることもあります。仰向けになつて両膝を抱えお尻の筋肉を伸ばす

ストレッチや、前屈みの姿勢になる自転車こぎ、シルバーカーを押しながらウォーキングなど症状が出にくい運動を行います。また、足湯や温泉は、血流がよくなるうえ、精神的なリフレッシュ効果も期待できます。好きなことをしている間は症状が気にならない人も多いため、症状にとらわれて悲観的にならず、今の自分ができることや好きなことに目を向けて前向きに生活しましょう。ただし、どんな運動でも症状が出たら無理せず中止してください。

参考文献：きょうの健康（2022.5）

きょうの健康（2024.2）

※組合員には「組合員割引制度」があります。詳しくは遠州病院（代表453-1111）まで



## 三方原馬鈴薯 × 湖池屋のポテトチップス

今年も湖池屋とコラボして、とびあ特産のブランドジャガイモ「三方原馬鈴薯」で作った「三方原ポテトチップス」をとびあのファーマーズマーケットで販売しています。

「三方原馬鈴薯」のおいしさをしっかり味わえるポテトチップスを、ぜひお試しください。

- 1袋250円(税込み)
- ◆ファーマーズマーケット全店で7月下旬より販売予定

数量限定のため、  
なくなり次第、販売終了  
となります。



うすしお味

「三方原馬鈴薯」のおいしさをストレートに味わえる、定番のフレーバー

のり塩

のりの風味が豊かで、湖池屋を代表するフレーバー

## 梨直売所 販売開始

8月上旬から、「柿梨選果場」に併設する直売所と浜名直売所で梨の販売が始まります。

今年も地元産の甘くてみずみずしい梨を販売しますので、お気軽にお立ち寄りください。

※生育状況を見て直売所をオープンします。お問い合わせの上お出かけください。

- 販売時間 9:00～15:00 (浜名直売所も同様) 品切れの場合、終了時間前に終了いたします。
- 休業日 原則としてありませんが、品切れや品種切り替え時期は臨時休業する場合があります。
- 販売商品 露地梨

- 幸 水 8月上旬～8月中旬
- 豊 水 8月中旬～9月上旬
- あきづき 9月上旬



■お問い合わせ先 JAとびあ浜松柿梨選果場 浜松市浜名区新原2222番地の3 フリーダイヤル0120-236-256

## ブドウ直売所とピオーネ狩りのご案内

7月9日に都田支店前のブドウ直売所がオープンしました。また、8月1日からは、ピオーネ狩りを開催します(ブドウがなくなり次第終了)。

今年も、3軒の農家が観光ブドウ狩り園を開園し、時期に合わせて、一番食べ頃の園地を順番に開放。開園期間中は、いつでも甘みがのったおいしいピオーネが味わえますので、ぜひお越しください。

園内は開園時間内2時間の食べ放題となっています。

■入園受付 期間中毎日受付します(暴風雨は除く) 人数制限あり(1日150人程度) ※入園人数に達したときは、受付を終了させていただきます。 9:00～15:30(ただし入園時間は17:00まで) 併設の直売所でブドウの販売もしています。

■入園料金 8/1～ ●大人2,000円(中学生以上) ●子ども1,200円(4歳以上) ●3歳以下の団体は400円 ※入園料金はすべて税込。

■お問い合わせ先

ブドウ直売所・ブドウ狩案内所

浜松市浜名区都田町5563番地の100 TEL.053-428-3116(期間中のみ)

JAとびあ浜松 湖北営農果樹センター TEL.053-527-0777



## 暮らしの相談窓口

### 所得税編

## 知らないで損!?!不動産所得の基礎知識

不動産所得とは不動産の『貸付による所得』を指し、例えば土地の貸付料、アパート・マンションなどの収益物件から生じる家賃収入などが挙げられます。

前回解説した農業所得と同様、不動産所得においても青色申告を適用すると多くのメリットを享受できますが、「事業的規模」であるかという点は非常に重要な論点となります。

不動産所得の「事業的規模」とはどのようなものか、「事業的規模」と認められる場合の特典にはどのようなものがあるかを解説してきたいと思います。

アリアス税理士法人  
代表社員  
中野 謙治 税理士  
Kenji Nakano



### 事業的規模ってなに?

不動産所得では、「事業的規模」と認められると税務上の取り扱いが異なり、特典を受けることができます。

この「事業的規模」の基準について所得税基本通達26-9では「社会通念上事業と称するに至る程度の規模で建物の貸付けを行っているかどうかにより判定すべき」と規定されていますが、実質的に判定することは難しいことから実務上は以下のような(形式基準:5棟10室基準)のいずれかを満たした場合に原則的に「事業的規模」として取り扱われます。



貸家  
5棟以上



アパート  
10室以上



駐車場  
50台以上

ただし、あくまでも「基準」ですので、基準以下であっても賃料収入の規模が大きいなど、税務署で事業的規模と認められるケースもありますので、最寄りの税務署や税理士に相談してみましょう。

### 「事業的規模」と認められる場合のメリット・デメリットは?

#### 【メリット】😊

- ① 青色申告特別控除が最大65万円となる
- ② 専従者給与が認められる(同居親族への給与が経費にできる)
- ③ 回収不能家賃などを、損失発生年の経費にできる
- ④ 取り壊した建物などの損失を経費にでき、赤字の3年間繰り越しも可能となる

#### 【デメリット】😞

- ① 個人事業税がかかる可能性がある
- ② 専従者については配偶者控除や扶養控除の対象にならない
- ③ 複式簿記での記帳を求められる

### まとめ

今回は不動産所得における「事業的規模」について解説いたしました。

今回の内容はあくまで概要であるため、「5棟10室基準」のケース別(物件を共有持ち分で所有している場合や貸家とアパートを両方所有している場合など)の取り扱い方、メリット・デメリットの詳細については、最寄りの税務署や税理士に相談し、ご自身が「事業的規模」に該当するか判断することをお勧めいたします。

JAとびあ浜松では無料税務相談を行っていますので、お悩みのある方はぜひ、ご活用ください。



バックナンバーはこちらから



所得税編



相続編

葬祭センター

後悔しないご葬儀のために

近年、葬儀の形態が多様化し「一日葬」や「シンプル葬(直葬)」を希望される方がいらっしゃいます。しかし、葬儀は亡くなられた方の最後の儀式であり、人生の集大成の場でもあります。送る方と送られる方、双方がご満足できる形態を選ぶようにしたいものです。

一般葬

ご親戚、会社関係者、趣味の仲間、地域の関係者などにご案内して、家督の承継をお知らせするとともに、参列者と新たな関係を築く本来の葬式形態です。多くの方にご参列いただくことによって、ご遺族の心の痛みを和らげ、心を癒やす儀式でもあります。



家族葬

ご家族やご親戚でお別れする儀式で、身内だけですと気兼ねなくお別れできます。その反面、お別れを希望する方が後日ご自宅を訪問されることもあります。事前にご家族・ご親戚の間で話し合っておきましょう。



一日葬

通夜を省略して告別式を行うところから一日葬と呼ばれるようになりました。※菩提寺のある方は事前に寺院にご相談ください。

シンプル葬(直葬)

死亡後24時間を経過するのを待って火葬し、お骨にする形式です。火葬場で簡単な読経をあげることもあります。※菩提寺のある方は事前に寺院にご相談ください。

詳しくは、JAとぴあ浜松 葬祭センターまで、お問い合わせください  
JAとぴあ浜松 葬祭センター ☎ 0120-137-108



携帯電話への  
リンク

購買店舗(東店・とぴあぐり湖西店)の休業日変更のお知らせ

日頃より購買店舗をご利用いただき、誠にありがとうございます。  
令和6年7月1日より、購買店舗(東店・とぴあぐり湖西店)の休業日が変更となりました(日曜日が休業日となります)。組合員・地域の皆さまにはなにとぞ、ご理解賜りますようよろしくお願いいたします。

1. 変更時期  
令和6年7月1日より
2. 対象店舗  
● 東・中央営農センター 東店  
● 湖西営農センター とぴあぐり湖西店
3. 休業日  
〔変更前〕1月1日、1月2日、1月3日、12月31日  
↓  
〔変更後〕1月1日、1月2日、1月3日、12月31日、**日曜日**



相続診断サービスのご案内

JAとぴあ浜松では、お客さまの相続に関係するさまざまな相談にお応えするため、税理士法人との提携による相続診断サービスのお取り扱いをいたします。

サービスの内容は、相続税総額の試算(概算)と試算結果に対するアドバイスで、診断報告書を作成いたします(無料)。また、診断後、ご希望の方は税理士による面談も可能です(初回は無料)。

高度な知識と実績をもった専門家が対応いたしますので、あなたの相続のお悩みをお気軽にご相談ください。

- 遺産分割、遺言書のアドバイスを受りたい。
- 相続発生前の対策を知りたい。
- 相続税がどのくらいになるのか知りたい。

お問い合わせ先

- 各支店窓口、センター窓口
- 本店 金融管理部 金融管理課 TEL.053-476-3122



税務相談会 8月

開催場所	日程	時間	ご予約・お問い合わせ
芳川支店	23(金)	9:00~11:30	南営農センター TEL:425-5931
飯田支店	23(金)	13:00~15:00	
中ノ町支店	2(金)	9:00~11:30	東・中央営農センター TEL:443-8022
豊西支店	2(金)	13:00~15:00	
和田支店	7(水)	9:00~11:30	東・中央営農センター TEL:443-8022
積志支店	7(水)	13:00~15:00	
西地区支店	16(金)	9:00~11:30	西営農センター TEL:485-2127
可新支店	16(金)	13:00~15:00	
富塚支店	8(木)	9:00~11:30	北営農センター TEL:485-6211
伊佐見支店	8(木)	13:00~15:00	
浜北営農緑花木センター	15(木)	9:00~15:00	浜北営農緑花木センター TEL:586-1116
湖西北支店	22(木)	9:00~11:30	湖西営農センター TEL:578-2288
新居支店	22(木)	13:00~15:00	
湖北営農果樹センター	9(金)	9:00~15:00	湖北営農果樹センター TEL:527-1711

※予約を優先させていただきますので、営農センターへご予約をお願いします。  
※相続のご相談は「相続診断サービス」をご利用ください。  
※詳しくはお近くのJA窓口までお問い合わせください。

年金相談会 8月・9月

開催場所	日程	時間
笠井支店	8月 4日(日)	9:00~17:00
伊佐見支店	9日(金)	12:30~20:00
浜名支店	12日(月振休)	9:00~17:00
曳馬支店	14日(水)	9:00~17:00
引佐支店	15日(木)	9:00~17:00
入野支店	18日(日)	9:00~17:00
積志支店	24日(土)	9:00~17:00
北浜支店	26日(月)	9:00~17:00
和田支店	9月 1日(日)	9:00~17:00
鷺津支店	8日(日)	9:00~17:00
住吉支店	10日(火)	15:00~18:30
白脇支店	14日(土)	9:00~17:00

※相談会は予約制です。お申し込みは、支店窓口までお願いします。

JAでは年金に関するご相談・裁定手続きなどをお手伝いします。窓口までお気軽にお申し出ください。

JA静岡厚生連 浜松厚生看護専門学校 看護学生募集



浜松市 JA静岡厚生連  
浜松厚生看護専門学校  
〒430-0919 静岡県浜松市中央区野口町297

推薦入試【指定校制】 令和6年 11月2日(土)  
【願書受付】 令和6年 10月15日(火)~10月23日(水)

一般入試【I期】 令和6年 12月7日(土)  
【願書受付】 令和6年 11月18日(日)~11月28日(水)

一般入試【II期】 令和7年 2月15日(土)  
【願書受付】 令和7年 1月27日(日)~2月5日(水)



広がる! とぴあの仲間

# とぴあ's

Topia's Member

# メンバー

豊田結菜さん  
(湖西市入出)

小さいころからの憧れで、ずっと習いたかったテニスを始めて2年目になりました。特にラリーの練習が好きで、ネットに当たらないようにギリギリを攻めるように意識しています。中学生になっても練習を続けて、もっと強くなれるようにがんばります。



くめ たりゅうすけ  
桑田龍佑さん  
(浜松市中央区早出町)

保育園のときから高専ロボコンの大会を見るのが大好きで、小学2年生からプログラミングを学んでいます。今はプログラミングを組んでゲームをするのに夢中。考えながら創り上げていくのが楽しいです。憧れの高専ロボコンの大会に出場するためにがんばります。



高橋真生さん  
(浜松市中央区松小池町)

今年5月に、2人の子どもを連れて初めてテーマパークへ行きました。怖がるのではないかと心配していた乗り物に、楽しそうに乗る姿を見て感動。ゆっくりコツコツと成長する子どもたちと一緒に、私自身の心の成長も感じながら実りある時間を過ごしています。



刑部僚太さん  
(浜松市中央区馬郡町)

就農12年目で、主にタマネギを栽培しています。思い通りにいかないことも多い農業ですが、自分の裁量で試行錯誤できるところが天職だと思います。これからも「良いものを作る」という気持ちで、収穫までの一日一日を大切にしていきたいと思っています。



野末あけみさん  
(浜松市浜名区引佐町)

地区の民生委員と高齢者サロン、子ども食堂のボランティア活動をしています。JAや地元の企業、有志の方からのお米や野菜、食品の寄付など、皆さまの善意、支援にはいつも深く感謝しています。これからも、仲間とボランティア活動を続けていきたいと思っています。



としひろ  
中村聡宏さん  
(浜松市中央区富塚町)

テニスに熱中した高校時代に、将来の職業として鍼灸師、柔道整復師を志し、6年間勉強しました。横浜や浜松で修業を重ね、地元で治療院を開業して10年を迎えました。患者さんから「調子が良くなったよ」と言ってもらえることがうれしく、仕事冥利に尽きますね。



産物を味わって  
みてください。  
(茂)

毎号、本誌「とぴあマルシェ」コーナーの「かんたんクッキング」では、ご家庭でも簡単にできておいしく食べられるレシピを紹介しています。私も実際に作って食べてみると、とぴあ管内の農畜産物のおいしさを改めて感じるものが多くあります。作り方は、以前は誌面だけの紹介でしたが、今はYouTubeでもご覧いただくことができます。たくさんアップしていますので、ぜひ参考にしてください。き、地元の農畜産物を味わって

## 編集後記

Daiichi-TVで、毎週日曜日11:40から「ごちそうカントリー」を放送しています。ぜひご覧ください。



とぴあの広報誌はレシピなど、たくさんの方の情報にあふれているので、毎回楽しみにしています。日曜日に放送されている「ごちそうカントリー」も、いつも家族で楽しく見えます。新しい野菜を発見しては、調理にチャレンジしています。浜松市S・Hさん  
いつも広報誌、ごちそうカントリーをご覧いただき、ありがとうございます。これからさまざまな農畜産物やレシピを紹介していきますので、楽しみにしててください。

おたより

# 社会に役立ち、食と農に関わる活動を支援し、地域に寄り添う事業を進めます



生活担当常務  
山本 淳行

JAとぴあ浜松の生活部門は、資産管理事業、葬祭事業、そして、女性部活動を支援する生活指導事業の3事業で構成されています。資産管理事業は、不動産センターを核として、土地の売買はもちろん、資産活用や相続対策など、相談機能の充実を図っています。今後も組合員や利用者の良きパートナーとして、地域に寄り添った細やかな対応に努めてまいります。

葬祭事業は、一般の葬儀に加え、家族葬プランをご用意するなど、時

代のニーズに合わせた多様な形態の提供で満足度向上に努めています。また、葬儀の不安を安心に代える事前相談も受け付けていますので、お気軽に葬祭センターへお問い合わせください。

生活指導事業は、女性部が行う食農教育や地産地消に関わる活動を後押しし、地域の農業を振興します。また、令和2年度からは食品ロス削減のため、フードドライブの取り組みを始めました。フードドライブは食品ロス軽減と同時に、食べ物に困っている人や組織を支援するSDGsに沿った活動です。

これからの「食と農」を基軸とした女性部活動を積極的に支援するとともに、地域に寄り添う事業を展開し、地域になくはならないJAを目指してまいります。今後とも、どうぞよろしくお願いたします。

## JAとぴあ浜松のデータ

令和6年5月31日現在

●組合員数総合計	78,798人
正組合員	20,113人
准組合員	58,685人
●出資金	35億7,810万円
●貯金	1兆2,566億4,150万円
●貸付	2,200億1,491万円
●共済保有高	3兆2,923億8,578万円
●販売品取扱高	35億9,620万円
●購買品取扱高	13億2,905万円
●正職員数	1,087人

## 経営管理委員会だより

(令和6年4月30日)

●協議事項1 「JAとぴあ浜松合併30周年記念事業特別委員会参与の一部変更について」  
組織役員改選に伴い、参与の一部を変更する協議が行われ承認されました。

(令和6年5月29日)

●協議事項1 「第29回通常総代会の開催について」  
●協議事項2 「第29回通常総代会の提出議案について」  
令和6年6月26日開催の第29回通常総代会の招集並びに付議事項について協議が行われ承認されました。  
●協議事項3 「経営管理委員との契約の承認について」  
経営管理委員との契約(業務の一部受託)について協議が行われ承認されました。  
●協議事項4 「湖西市都市計画審議会委員の推薦について」  
湖西市都市計画審議会委員の任期満了に伴い、経営管理委員から1名の推薦が承認されました。



あなたの力作を奮ってご応募ください

# JAとぴあ浜松 2025年(令和7年) カレンダー写真を大募集!

**テーマ** 農のある風景 農山村風景や田園風景、行事、祭事、農産物などを被写体にした季節感あふれる写真。ただし、撮影場所はJAとぴあ浜松管内[浜松市(天竜区、浜名区三ヶ日町は除く)、湖西市]に限ります。

**応募方法** 郵送または支店持込 ●カラー写真の2Lサイズで横位置の写真に限ります(ホームプリント可。ただし、写真用紙を使用)。●応募作品の裏面に下の応募票を貼付してください(コピー可)。●入賞作品は画像データを提出していただきます。

**Web** ●カラー写真のデジタルデータ(JPEG)を電子メールに添付してご応募ください。横位置の写真に限ります。●メール応募の場合、メール1通につき添付写真は1点とします(写真データの上限は8MBまで)。●メールの件名は「カレンダー応募」、写真データのファイル名は必ず氏名の後にタイトル(題)を入れてください。●1人何通でも応募可。●下の応募票の必要事項をメール本文に記載してください。●入賞作品は画像データを再提出いただく場合があります。

**郵送・持込とWeb共通** 色調の著しい変更や合成、コラージュ等データの加工を施した作品は審査の対象外となります。

**締切** 令和6年8月31日(土)(郵送の場合は当日消印有効)

**発表** 広報誌『とぴあ11・12月号』に掲載。入賞の場合、本人に直接通知します。

**賞** 最優秀賞/1点 3万円の商品券  
優秀賞/2点 2万円の商品券  
佳作/9点 1万円の商品券  
入賞作品12点は令和7年のカレンダーに採用します!

**注意点** ●応募資格はJAとぴあ浜松管内に在住の方です。●応募作品の返却はしません。●応募作品は自身の作品で未発表のものに限ります。●1人何点でも応募できます。●入賞者作品の優先使用権はJAとぴあ浜松に帰属します。ただし、著作権は作者のものとなります。●応募作品は撮影後3年以内で、現風景と著しい変化の無いものとします。●応募作品はいずれも被写体(本人)の了承を得た作品で、被写体の肖像権等に関する責任は負いかねます。●応募作品の著作権等に関する問題は全て応募者の責任となります。●応募票等の個人情報は、入賞の発表や本人への連絡に使用させていただく他、当組合広報誌やホームページ等で使用許諾をいただくために使用します。

**応募先/お問い合わせ** JAとぴあ浜松 総務部 広報課 〒431-3193 浜松市中央区有玉南町1975番地 ☎(053)476-3115 ✉kouhou@topia.ja-shizuoka.or.jp または、各支店窓口まで

ホームページでも確認できます

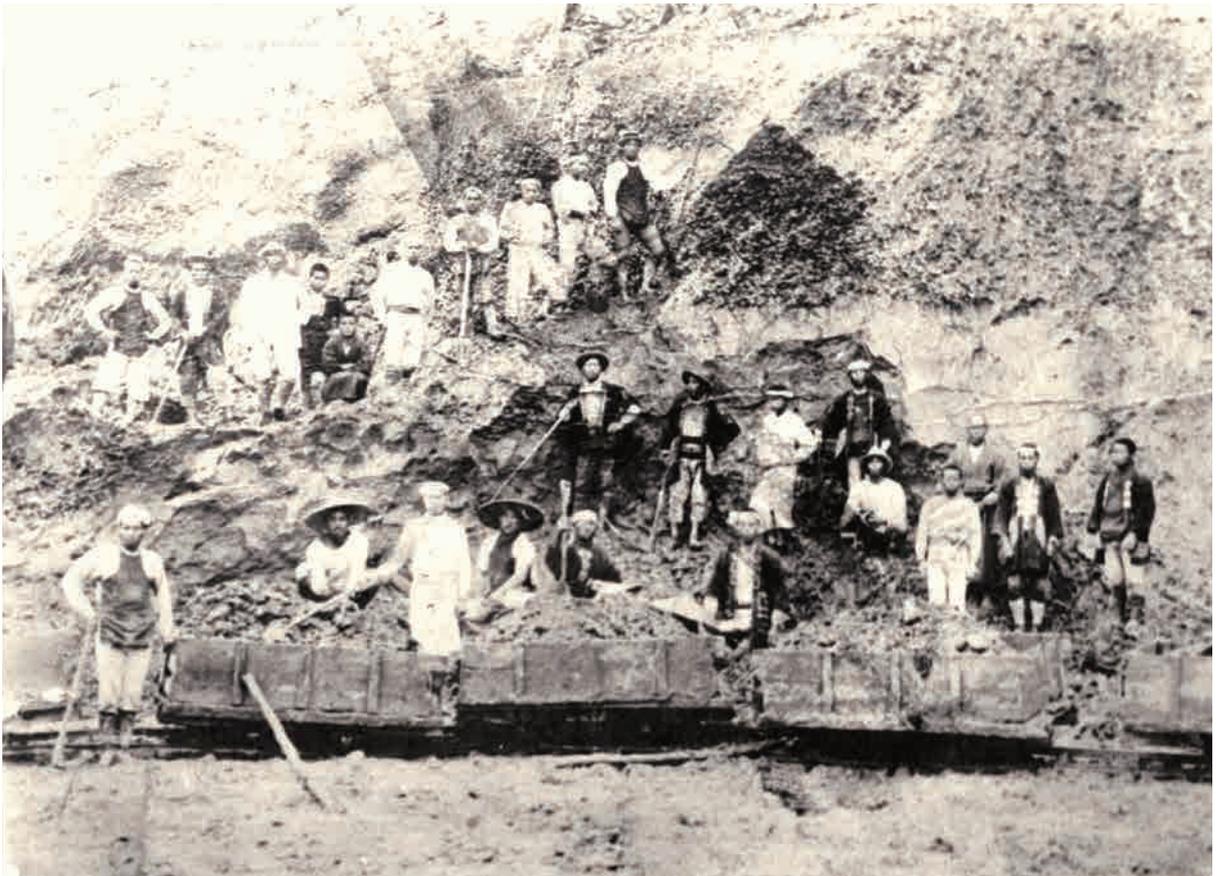


## 応募票 JAとぴあ浜松 2025年(令和7年) カレンダー写真

タイトル(題)	撮影場所	年 月 日		
	撮影年月日			
ふりがな氏名	TEL	—		
住所	〒	浜松市湖西市	学校名(学生の場合)	

懐かしの  
アルバム佐浜のナウマン象の  
骨出土現場

▽浜名湖東岸の伊佐見地区は、考古学の分野で日本の歴史のはじまりを物語っているところといえます。▽それは、今から数十万年前にこの辺りに生息していたであろうナウマン象の骨の化石が数多く出土したからです。▽ナウマン象の化石は旧伊佐見村から数点発見され、1番古い時代の発見は明治初期といわれていますが、考古学界が注目したのは大正10年の出土でした。▽浜名湖畔の佐浜町は耕地が狭く農産物の収穫も多くありませんでした。▽そうした状況を改善していこうと内山又十(天竜区二俣)が新田開発を計画。▽佐浜地区の山を崩して、大正10年に湖面の埋め立て工事を進めました。▽その土取り場からナウマン象の骨が発見されました。▽造成された土地は内山新田と呼ばれ、村の発展に弾みをつけましたが、造成工事には莫大な費用がかかりました。▽ここに掲載した写真は、ナウマン象の骨の発見時に撮影したもので、大きなトラックが敷設され作業員も30人近く写っています。



(資料提供©神谷昌志)

おいしいをつくりましょ。


**JAとぴあ浜松**